

人権情報プラザ 新着図書一覧 (令和5年8月登録分)



大分県人権啓発イメージキャラクター
クター ころちゃん

どなたでもご利用できます。
お気軽にお立ち寄りください。(県庁舎別館1階)

	書籍名・サブタイトル	出版社	著者	出版年	種別等	あらすじ
1	自分を元気にすることば—メンタルセラピストが教える	クローバー出版	山西 敏博	2023	総論一般	この本は、メンタルセラピストとして活躍中の著者が、誰でも一度は使ったことがあるであろう、身近な33個のことばを厳選！さまざまなシチュエーションでのやり取りや、適切な使いかたなどを紹介しています。ありがとうございます。やればできる！継続は力なりなど。
2	一生使える！プロカウンセラーの傾聴の基本	総合法令出版	古宮 昇	2020	総論一般	「聞く」は誰にでもできるが、「聴く」には技術が必要です。日本・アメリカ・NZで5000人の人生を変えた「こころ」の専門家である著者。相手のこころに寄り添えば人間関係はよくなる！
3	はたらく細胞LADY 10代女性が知っておきたい「性」の新知識	講談社	及川 夕子	2022	女性	これから体の変調を迎え、さまざまな悩みを抱えることになるティーン女性の女性に向けて、ユネスコの提唱する世界基準の「包括性教育」の沿って、正しい性の知識を紹介する本です。ナビゲートするのは、体の持ち主である「お嬢さま」のために日夜活躍するマクロファージら免疫細胞や、子宮内膜細胞たち。彼ら人体を構成する37兆もの細胞の総意として、10代女性が抱える悩みに応じていきます。
4	近代おんな列伝	文藝春秋	石井 妙子	2023	女性	明治大正時代の女性でたどる日本近代史。「女道楽」勝海舟の妻・民子、皇統を繋いだ柳原愛子、日満一体の象徴とされた愛新覚羅浩、勤王の志士になりたかった高場乱、「EUの父」を生んだクーデンホーフ光子……時代に翻弄されながらも運命を切り拓いた女たちの歴史人物伝。
5	思春期ってオモンロイ！—歌って踊る養護教諭の“いのちの授業”	エイデル研究所	佐藤 益美	2023	子ども	著者は、“人間と性”教育研究協議会大分サークル代表。養護教諭として、子どもたち(保護者、教員たち)にエイズ、ハンセン病、原発問題などの社会問題、人権の保障、「差別を知る」ことを啓発し続けた。元養護教諭の記録を夫と教え子が整理、編集した本。
6	リエゾン(13)-こどものこころ診療所	講談社	竹村優作/ヨンチャン	2023	子ども	大人も子供も生きづらさを抱える現代。悩める親子に向き合う“児童精神科医”を描く、新たな医療漫画。シリーズ最新刊。「ベットと告知」「パーソナリティ障害」の2編を収録。
7	なぜヒトだけが老いるのか	講談社	小林 武彦	2023	高齢者	ベストセラー『生物はなぜ死ぬのか』著者による待望の最新作！人間以外の生物は老いずに死ぬ。ヒトだけが獲得した「長い老後」には重要な意味があった。生物学で捉えると「老いの常識」が覆る！
8	Shrink～精神科医ヨワイ<10>	集英社	七海 仁/月子	2023	医療	精神科クリニックを舞台にした医療マンガの最新作。患者と治療者の信頼関係が試される「解離性障害」編、また、本編からさかのぼること十数年、弱井の医学部時代編も収録!!
9	胚培養士ミズイロ<1>	小学館	おかざき真里	2023	医療	『阿・吽』『サブリ』のおかざき真里が描く、最新作！精子と卵子を受精させ命を導く人の医療漫画。患者夫婦、そして医療従事者。不妊治療の現場で闘う人々を圧倒的なリアリティで描く、時代の要請に応える作品です。「男性不妊」「高齢出産」編、収録!!
10	胚培養士ミズイロ<2>	小学館	おかざき真里	2023	医療	「卵子凍結」「無精子症手術(TESE)」編、収録!!
11	マンガでわかる！うつの人が見ている世界	文響社	大野 裕、地域精神保健福祉機構【監修】	2023	医療	起きられない、気分の波が激しい、突然涙が出る、「消えたい」と言う。どんな言葉をかける？何が本当の支えになる？同じ目線に立たなければ寄り添い方が見えてくる。メンタル不調経験者100人以上が証言した「心の景色」。うつの人が見ている世界が分かれば、そばにいる人も同じ目線に立つことができ、自然と寄り添い方が見えてくる。本書は、「こころの調子が悪い人のことを、同じ目線に立って理解する」1冊。

12	被差別部落に生まれて—石川一雄が語る狭山事件	岩波書店	黒川 みどり	2023	部落差別	戦後を代表する冤罪事件「狭山事件」。被差別部落に生まれた、ただそれだけの理由で石川一雄は殺人犯として逮捕された。貧困ゆえの無学に苦しんだ生い立ち、32年に及ぶ獄中生活と部落問題への眼ざめ、仮出獄後も続く無罪を勝ち取るための闘い—その半生を辿りながら、部落差別が冤罪を生み出したことを明らかにする。
13	福田村事件 - 関東大震災・知られざる悲劇	五月書房新社	辻野 弥生	2023	部落差別	関東大震災の5日後の9月6日、千葉県福田村(現野田市)で香川県の被差別部落出身の菓の行商人15人が、彼らを朝鮮人と誤認した地元住民の群衆に襲われ、9人が殺害された事件の記録。9月1日公開の森達也監督の映画「福田村事件」の原作本。
14	戦後の部落解放運動	解放出版社	谷元 昭信	2023	部落差別	戦後の部落解放運動の歴史を、その第一線で活躍してきた著者が、時系列で追いながら、経験をふまえた運動論的な分析を加え、それが差別の撤廃と人権社会の確立に果たした社会的な役割を明らかにし、今後の運動の展望を示す。 本書は、雑誌『部落解放』で2020年11月号から2年間23回にわたって連載された「春告鳥は地を這う—戦後部落解放運動史の検証と再考」を単行本化したもの。
15	韓国歴史ドラマの再発見	解放出版社	朝治 武	2019	外国人	韓国歴史ドラマが可視化した身分と白丁を紹介し、それがドラマのストーリーにそってどう描かれたか見ていく。近現代部落史のなかの水平運動史研究の第一人者であり、韓国歴史ドラマをほぼすべて観尽くした筆者による、渾身の韓国歴史ドラマへの誘い。参考文献・映像や略年表、白丁関係作品データなども付し、韓国歴史ドラマの入門書にして身分・白丁関係作品における決定版!
16	ハンチバック	文藝春秋	市川 沙央	2023	障がい	井沢釈華の背骨は、右肺を押し潰すかたちで極度に湾曲している。重度障害者の井沢釈華は、十畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。圧倒的圧力&ユーモアで選考会に衝撃を与えた文学界新人賞受賞作。第169回芥川賞受賞。
17	ピギナーズ家族	小学館	小佐野 弾	2023	性的少数者	セレブ一家に生まれた秋は、同性パートナーの哲大と静かな日々を送っていた。ある日、急逝した実父に二歳の異母弟、蓮がいたことが判明した。蓮の後見人となって哲大とともに「家族」を始めることを決意。三人は名門私立小学校への受験を試みる。それは世間の偏見とのたたかいでもあった。
18	埋没した世界—トランスジェンダーふたりの往復書簡	明石書店	五月 あかり /周司 あきら	2023	性的少数者	男性から女性へと性別移行したあかりさんと、女性から男性へと移行したあきらさんが交わす往復書簡。2人とも生まれたときの性では生きられないと思い知り、「死ぬしかなかったから、性別を「変えた」」その結果、楽になったので正解なのだ。
19	この国の「壁」	潮出版	鎌田 實	2023	その他	諏訪中央病院で長野県を長寿で医療費の安い地域へ導いた著者。『鎌田式「スクワット」と「かかと落とし」』(集英社)『認知症にならない29の習慣』(朝日出版社)『鎌田式ズボラ筋トレ』(エクスマレッジ)など、近年ベストセラー連続の医師・作家の鎌田實氏が贈る! 人口減少、コロナ、孤独、死……日本社会を覆う「壁」の突破法!
20	客観性の落とし穴	筑摩書房	村上 靖彦	2023	総論一般	「その意見って、客観的なものですか」。数値化が当たり前になった今、こうした考え方が世にはびこっている。その原因を探り、失われたものを明らかにする。